

インフルエンザ等感染症と診断・疑いとされたとき（講義・部活動など学内での行動）学生用

保健センターへ連絡

対応時間：9時～17時
電話番号：011-387-3984

保健センターに連絡がつかない時

夜間・休日の緊急連絡

(警備員が対応した場合)

対応時間：夜間休日の時間帯
電話番号：011-386-8211

発生の経過、病状を報告し、対応の指示を受ける

教職員へ連絡

(ゼミ・GT・担当教員・クラブ・サークル
顧問・事務職員が対応)

発生の経過、病状を報告し、対応の指示を受ける

発症者・疑いのある者について

- ・指示通り自宅待機期間を守る。（出校停止・アルバイト中止など人との接触を避ける）
- ・療養期間の注意事項について保健センターから説明を受ける〔保健センターへの健康相談も活用する〕
- ・欠席届けを提出する
 - ①インフルエンザ感染、疑いと診断を受けた者

「学校感染症就学許可証明書」を医療機関で記載してもらい自宅待機期間終了後、保健センターにて欠席届の手続きを行う

②接触し自宅待機となった者

自宅待機期間終了後、保健センターにて欠席届の手続きを行う（自宅待機措置用にて）

- * 学校感染症就学許可証明書 入手方法 HP→学生サポート→保健センター→「学校感染症就学許可証明書」
- * 欠席届票 保健センター・学習支援オフィスにあり

サークル・部活動及び大会参加中の場合

- ①インフルエンザ様症状が出た→参加せず受診する
- ②短期間で2人以上の発症者が出た→活動中止する（状況判断は学校医が行う）
- ③大会等の学外で発症者が出た→主催側の指示に従う

実習中の場合

- ①実習当事者が発症した→直ちに実習を中止する
- ②実習場所で発症者が出た→施設の指示に従う
- ③保健センター、教職センターに報告し指示を受ける
- ④発症者が出た場合は「濃厚接触者」の対応に従う

濃厚接触者、その他の接触者について

濃厚接触者： 教室、課外活動で発症者に接近して活動した者、または同居家族が発症した者

濃厚接触者への対応

- ・体温測定などの健康チェックを7日間継続、マスク着用で通勤、通学する。（その他の外出は自粛するバイトなども自粛）
- ・38℃以上の発熱や咳、のどの痛みが出た場合は、最寄の医療機関に事前に連絡し受診する
- ・結果を保健センターに連絡する

その他の接触者への対応

- ・接触日を含め7日間は、体調に留意し、人ごみを避ける
- ・38℃以上の発熱や咳、のどの痛みが出た場合は、最寄の医療機関に事前に連絡し受診する
- ・結果を保健センターに連絡する

その他の関連情報

1. 情報の周知・注意喚起などの情報伝達

大学および周辺での発生状況、対応方法など情報伝達する
携帯電話・メール、大学ウェブサイト、学内掲示板などを通じて行う

2. 感染予防・拡大防止対策

- ①個人での体温計、マスク、手指消毒準備
- ②手洗い、手指消毒の徹底
消毒液設置場所 玄関 コンピュータ室 食堂 図書館 教育支援総合センター、スポル、アリーナ、ポルト
- ③咳エチケットの徹底（咳をするときハンカチなどで口を押さえる）

- * 実習前及び部活大会前、1週間前には十分な感染防止対策をおこなう
- * 十分な栄養と休養をとる ・人ごみを避ける・室内を適度な温度・湿度に保つ・体調不良時は早めに受診する
- * インフルエンザ様症状とは 38℃以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つを呈する）

【インフルエンザ等学校感染症発症調査票】

対応した方は下記の色つきの項目について聞き取り調査をお願いします。
調査後、保健センターに電話連絡、もしくはレターケースに入れるか、メールにてお知らせください。

文書の 入手方法	1. <input type="text" value="北翔大学HP"/> → <input type="text" value="学生サポート"/> → <input type="text" value="保健センター"/>			<input type="text" value="学校感染症発症調査票"/>
	2. 保健センター・学習支援オフィス・警備員席に用紙があります			<input type="text" value="学校感染症就学許可証明書"/>
受付日 年 月 日 時				
対応者:氏名()所属()				
発症者	氏名	学生番号	連絡先	
連絡者	本人	保護者()	職員()	その他()
現在の状況	症状が出た日 ()月 ()日 ()時頃 場所 ()			
・受診し診断された	診断結果	感染症名	確定	疑い・確定
	受診医療機関			
	治療薬内服	有	無	
・受診していないが症状がある	・発熱	・倦怠感	・関節痛	・その他()
息苦しいなど症状が強い場合や、持病のある方(呼吸器疾患や糖尿病など)は、重症化する確率が高いため、夜間でも受診を勧めてください				
* 医療救急情報センター 011-221-8699(終日)				

以下は保健センターで聞き取り調査します

自宅療養期間	月 日() ~ 月 日()まで		
(医師の指示期間・内容確認)	指導内容		
現在の状態	症状(体温など)		
家族の状態	・一人暮らし ・家族と同居		
1週間以内の濃厚感染者	・あり 氏名 所属		
	・なし		
ゼミ担当等名()	部活名()	部活顧問名()	
備考			